

# 岡崎市専門職ケアマネジメント支援事業

高齢者がいつまでも慣れ親しんだ地域で暮らし続けられるように、  
自立支援・重度化防止に向けて専門職のケアマネジメント支援事業を始めます。

## 1. 事業の位置付け

地域リハビリテーション活動支援事業として、市が実施するケアプラン作成者への支援です。  
介護サービスの提供や治療等の利用者への直接的な支援ではありません。

## 2. 事業の目的と概要

高齢者が住み慣れた地域で「その人らしい普通の暮らし」を続けるために、ケアプラン作成者が訪問をする際に同行し、アセスメント支援、自立支援に向けた助言・提案をします。

具体例)・生活課題を引き起こす要因を評価

- ・利用者の有する能力を引き出すための支援の提案（環境調整・セルフケア）
- ・痛みや負担軽減の為の工夫を提案
- ・コミュニティケア会議での助言、提案内容を現場で実践
- ・短期集中型通所サービスの紹介、ゴール設定支援

本事業を実施した事例は、コミュニティケア会議やケアマネ交流会等で共有してください。

## 3. ケアマネジメント支援の対象者

要支援認定者及び事業対象者のケアプランを作成しているケアマネジャー（地域包括支援センター職員） 介護申請前で悩んでいるかた、自立支援の必要な要介護認定者のかた等も

## 4. 利用の手順・方法

ケアプラン作成担当者は、利用者の同意を得た上で、地域包括支援センターを通じて、市へ申込書を（ある場合はケアプランを添えて）提出してください。初回はアセスメントへの同行となります。平日 9 時 30 分～15 時 30 分の中で、1 時間程度の自宅及び自宅周辺の訪問を実施します。サービス担当者会議やモニタリングなど 2 回目以降の同行依頼については、個別に必要性を判断します。

## 5. 同行する専門職

理学療法士等

新規の方、プラン変更・更新時等にてご活用下さい。

例えばこんな場合...

### 生活環境の評価・調整が必要な方

住宅改修・福祉用具の導入を検討中なので、本人の身体状況等のアセスメント支援をしてほしい。



⇒疾患や年齢を含めた本人の身体状況、生活状況に合わせた環境を一緒に考えます。

(具体例)

- ・玄関上がり框の段差は一度腰を下ろして、下駄箱を支えに床から立ち上がる方法で安全に行うことができている。しかし、玄関先のコンクリートの傾斜が急で、足先の引っかかりによる転倒リスクが高いため、玄関先の手すりの設置を検討。

### セルフケア・セルフマネジメント支援が必要な方

⇒リハビリ専門職（管理栄養士も含む）がプラン作成者の訪問時に同行し、日々の暮らしかたを聞きながら、今後の望みに合わせた具体的な目標を本人とともに見つけます。

(具体例)

- ・喫茶店に行きたい、スーパーに行きたいなどの目標に向け、筋力を維持するために生活の中で取り入れられる運動の提案、ごまんぞく体操や短期集中型通所サービスへの参加の動機づけをする。



#### ケアマネジメント支援を利用したケアプラン作成者の声

本人がリハビリをやる気になり、他の要因も影響して2週間程度で当初の目標「お墓まで歩く」がおおよそできるようになり、驚いている。本人のやる気を引き出すきっかけになってよかった。

まずはご相談下さい

担当：長寿課予防係 電話 23-6837 FAX23-6520